

中学部 3年生 職業・家庭科(家庭分野) 年間計画

【2段階】

指導内容	単元名 (仮) *各教科等を合わせた指導で行う
<p>家庭分野A 家族・家庭生活 <u>生活単元学習</u>                      ウ 家庭生活における余暇: 家庭生活における健康や余暇に関する学習活動                      (ア) 健康管理や余暇の過ごし方について理解し, 実践すること。                      (イ) 望ましい生活環境や健康管理及び自分に合った余暇の過ごし方について考え, 表現すること。</p>	<p>「健康管理と余暇」                      *特別支援教育ならではの分野。あとは、p 494 の内容解説参考                      キーワード                      ・自分に合った健康管理や余暇                      ・家庭生活における自分の生活を見直し, 規則正しく健康に</p>
<p>家庭分野A 家族・家庭生活 <u>生活単元学習</u>                      エ 家族や地域の人々との関わり: 家族との触れ合いや地域の人々と接することなどに関する学習活動                      (ア) 地域生活や地域の活動について調べて, 理解すること。                      (イ) 家族との触れ合いや地域生活に関心を持ち, 家族や地域の人々と地域活動への関わりについて気づき, 表現すること。</p>	<p>「                      」                      ★特別支援独自                      *各教科等を合わせた指導において、内容解説 P494 を内容に触れて達成できるようにする。                      キーワード                      ・学校の周りの商店等で働く人や近所に暮らす人との交流</p>
<p>家庭分野B 衣食住の生活 <u>生活単元学習</u>                      エ 衣服の着用と手入れ: 衣服の手入れや洗濯の仕方などに関する学習活動                      (ア) 日常着の使い分けや手入れの仕方などについて理解し, 実践すること。                      (イ) 日常着の快適な着方や手入れの仕方を考え, 工夫すること。</p>	<p>「日常着の使い分けや手入れ」(仮)                      ★特別支援独自                      *小の指導要領と(イ)は同じであるが、内容解説が(ア)の部分においては、目的、時期等の着方について触れている。                      解説内容から授業を組み立てる。季節に応じた着方に関しては、1段階で指導。</p>
<p>家庭分野B 衣食住の生活 <u>生活単元学習</u>                      オ 快適で安全な住まい方: 住まいの整理・整頓や清掃などに関する学習活動                      (ア) 快適な住まい方や、安全について理解し, 実践すること。                      (イ) 季節の変化に合わせた快適な住まい方に気づき, 工夫すること。</p>	<p>★特別支援独自                      *中の指導要領、自然災害、家庭内の事故などが、特別支援の内容解説からは一番近い。それに併せて、「防犯」を指導する。ただし、思・判・表については、小の内容である可能性が高く、ここの組み合わせは疑問がつく。要注意。                      参考                      「住生活と自立」                      *中学校家庭科(東京書籍)                      ①住まいの役割と住まい方を考えよう                      ②住まいの安全について考えよう                      ③災害に備えた住まいの安全について考えよう                      ④健康で快適な室内環境を工夫しよう                      ⑤よりよい住生活を目指して                      +特別支援では「防犯」</p>
<p>家庭分野C 消費生活・環境 <u>作業学習</u>                      イ 環境に配慮した生活: 自分の生活と環境との関連などに関する学習活動                      (ア) 身近な生活の中での環境との関わりや環境に配慮した物の使い方などについて理解し, 実践すること。                      (イ) 身近な生活の中で、環境との関わりや環境に配慮した生活について考えて、物の使い方などを工夫すること。</p>	<p>★一段階、二段階、ほぼ同じ。一段階を踏まえて二段階。以下が参考。知的の内容解説が取組みの中心で、取り扱いを決めていく。「物を生かして住みやすく」*小 5 家庭科                      ①身の回りや生活の場を見つめよう                      ②身の回りをきれいにしよう                      ③物を生かして快適に生活しよう                      *ほぼ小の内容と同じ。①の身の回りの整理・整頓から、使える物、使えない物に着目させ、その中で、まだ修理すれば使える物、作りかえたら使えたりする物などの流れの中</p>

	で、見方・考え方を働かせて、指導内容を押さえていく。
--	----------------------------